



FUKUSHI ASAKUCHI

福祉あさくち

あたたかく
ささえあって
くらせる
ちいきをめざして

社協だより vol.50

5

2019



特集

手話で話そう

—浅口市手話言語条例 制定—



社会福祉法人 浅口市社会福祉協議会

特集

手話で話そう

「浅口市手話言語条例」制定



浅口市手話言語条例が先の3月市議会において可決・制定されました。この条例は、手話を言語として認め、手話が日常的に使える、ろう者とろう者以外の者が共生できる地域社会をめざすものです。浅口市では、手話が言語であるという認識の上、手話への理解と手話の魅力と手話の広がりをもって、誰もがお互いを理解し合い、分けへだてなく支え合う、安心のまちづくりをすすめます。

手話言語条例

2013年鳥取県で始めて制定され、現在、全国の26道府県、3区、199市、39町、1村に広がっています。岡山県では、浅口市も含め8市町で制定されています。

聴覚障がい者

聴覚障がい者は、聴覚器の機能不全のため、きこえに障がいのある人と言えます。

ろう者

聴覚障害者のうち、手話でコミュニ

ニケーションを行い日常生活を営む人。

難聴者

聞こえにくいがまだ聴力が残っている人。補聴器を使って会話できる人から、音は聞こえても言葉として聞き取れない人など様々。

中途失聴者

音声言語を獲得した後で聞こえなくなつた人。ほとんどの人が発声が可能。

手話

手話は手や指等を使う視覚言語であ



る。手指動作だけでなく、顔の表情や視線・首の傾き・あごの動きなどによって命令文、疑問文、条件節などの文法的意味を持たせることができます。

一部の単語は地域によって「方言」が見られる場合もあります。

手話サークル

手話サークルは、ろう者と健聴者の交流と学習の場として、全国で組織されています。浅口市には「青い鳥」という手話サークルがあり、出前講座等にも取り組んでいます。

浅口市手話言語条例に寄せて

やさしい浅口市に

浅口聴覚障害者協会 会長 中務雅裕さん

手話言語条例ができて本当にうれしい。言語としての手話をもっと広がり、聴覚障がい者への理解が深まることを期待しています。県聴覚障害者福祉協会や市とも連携して、市内の学校や職場・町内会でも手話を学ぶ機会をもって欲しいと思います。あらゆる障がいに対して、やさしい浅口市になってほしいです。



手話で声かけてもらえると嬉しい

浅口聴覚障害者協会 北村千代子さん

これを契機に手話をもっと広がって、お店や銀行でも手話が使えの町になってほしい。

私のような聞こえない人は、外出していても耳からの情報がないので不便ことが多い。外出時に手話サークルの方などが、手話で声をかけてくれることがある。とても嬉しい。手話を話せる人がもっと増えたらいいと思う。

手話出前講座の利用を

浅口市手話サークル青い鳥 会長 西山慶治さん

手話サークル青い鳥には、現在ろう者も含めて約50人の会員がいます。手話言語条例をきっかけに手話での挨拶が当たり前になるような浅口市になることを期待します。手話の出前講座も依頼があれば出かけていますので、どんどん利用してください。これからは、あらゆる機会に手話が周知されるようサークルとしても啓発に努めていきたいと思っています。



手話は自分らしく生きるための手段

浅口市役所専任手話通訳士 小野雅代さん

ろう者にとって、手話は他者と意思疎通を行い、自分らしく生きていくための大切な手段です。しかし、過去には手話が言語として認められず、大きな苦難の時代がありました。今こうして手話言語条例が制定されたことで、ろう者に対する理解が広がり、手話を使える場が増えることを期待するとともに、障害の有無に関係なく、市民全体が思いやりをもって支え合えるまちづくりを進めていきたいと思っています。

報告 地区社協研修会

講演 「みんなでつくる地域の福祉」

川崎医療福祉大学 医療福祉学科 准教授 李 永喜 先生

3月6日に地区社協研修会が開催され、市内の地区社協関係者約80人が参加しました。
川崎医療福祉大学の李先生から、少子高齢化が進む中、地域で支えあいが必要になるとの講演があり、皆さん熱心に聴いていました。

地域社会の変容



李 永喜 先生

少子高齢化、人口減少など地域社会は大きな変容を迎えている。50年前は65歳以上の1人を20〜64歳の9.1人で支えていたが、30年後には1.2人（推計）で支えなければならぬ超高齢社会と予測される。人口減少、生活スタイルの変容が「社会的協同生活」の維持を困難にし、専門職（機関）や行政などの社会サービスへ依存しなければならなくなっている。

地域のみんなに入る人々

地域の「みんな」とは「すべての人」である。高齢者世帯や障がい者、貧困者、無縁者、引きこもりなど生活に困難を抱えても「みんな」が安心して暮らせるよう、地域住民などが支え合える「地域共生社会」の実現が必要とされている。

生活困難な方を地域で支えるに

地域の福祉づくりの意義

は、住民の気持ちを変える「きっかけ」が必要である。支援が必要な方と関わることで、「私やあなた（個人）の問題」を「私たち（地域）の問題」として認識し、その解決のために力を合わせることができれば「安心して安全に暮らせる地域」になる。

子どもの頃、近所に20代の娘さんが母親を介護する家があった。娘さんはよく家出をしていたが、その度に近所の人たちが介護を買って出た。ボランティアという言葉がまだなかった時代。そういう時代にはもう戻れないのか？

地域の福祉の意義とは、「安心・安全」。地域で安心して安全に暮らすことができれば問題の早期発見・早期対応にもつながる。「たすけて！」と声を上げるには、顔の見える関係でなければならぬ。それには日ごろの付き合いが不可欠で、「向こう三軒両隣」の関係づくりが地域の福祉づくりにつながる。

地域の福祉づくりのいろ

関わりあえる活動には、見守りや交流、小地域会議などがある。「何

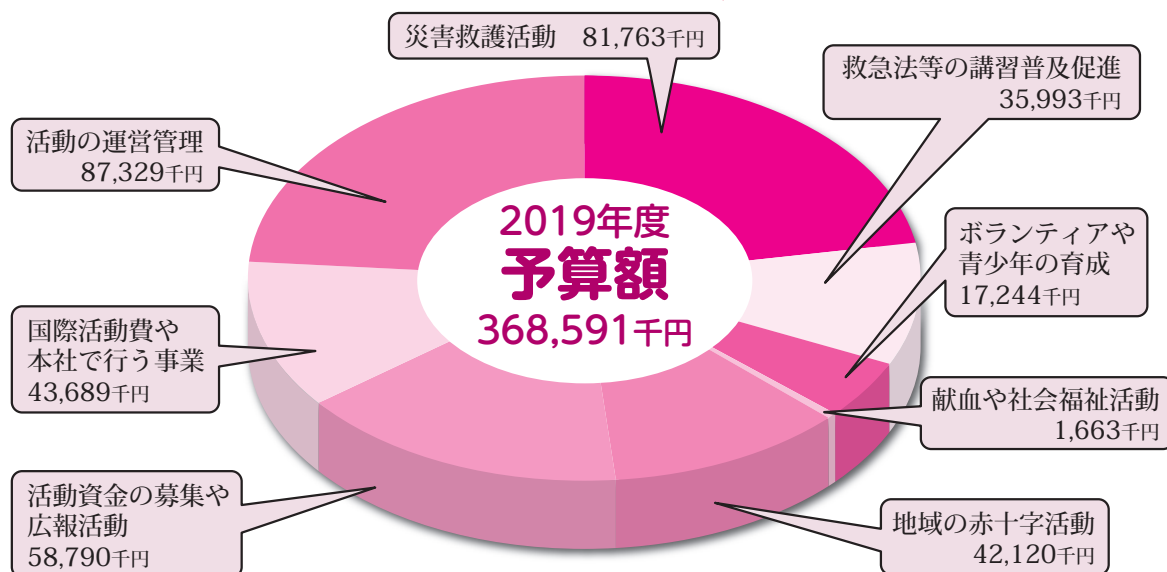
か手伝うことはありませんか」の小さな一歩の心がけや「集まる場をつくる」の小さな一つの活動が「お互いさま」の気持ちを分かち合うことになる。
安心・安全な地域を長く続けるためには、支え合う体制づくりを築き、次世代へ継承していかなければならない。その体制が「地区社協」であり、支援の担い手と受け手である「地域のみんな」をつなげる場である。





5月は赤十字会費の集金にご協力をお願いします。

皆さまからの活動資金の使いみち



隣接する円通寺を訪ねたり、大浴場でご入浴。和洋宴会場でゆったり味わう会席料理。

ゆったり宴会プラン

◆玉島御膳 (税込) 1名様 **3,780円**
◆良寛会席 (税込) 1名様 **5,400円**

※飲物料金別途 ※お料理はご予算に応じて承ります。

グラウンドゴルフプラン

◆玉島御膳 (税込) 1名様 **4,000円**
◆良寛会席 (税込) 1名様 **5,500円**

※飲物料金別途



ゴルフプレイ + 入浴 + ご宴会



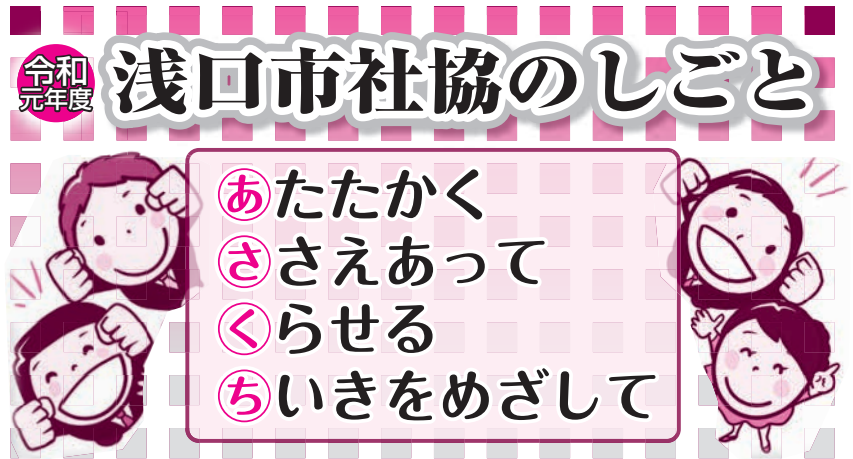
良寛和尚修行の地、瀬戸内海を望む宿
国民宿舎 良寛荘

特典 10名様以上で
●カラオケ無料 ※要予約
●送迎無料 ※要予約
(概ね片道1時間まで。)
(高速道路利用時は実費)
●タオル持参で入浴料無料!

オプション
集合写真即日仕上 1枚650円

TEL.086-522-5291
FAX.086-522-8048
〒713-8123 倉敷市玉島柏島478

私たちは浅口市社会福祉協議会の活動を応援しています。



○印は新規事業
※印は地域福祉活動計画の重点事業

①事業内容の周知(情報発信)

- ・広報誌・ホームページによる事業説明及び啓発
- ・地域福祉座談会の開催
- ・各種福祉団体との意見交換

②組織基盤の強化

- ※地区社協の設置促進及び運営支援
- ・福祉委員活動の活性化

- ・住民会員制度の理解の促進
- ・法令順守に基づく事業運営

③小地域福祉活動

- ※ふれあいサロンの設置促進と活動支援
- ※地域見守り・声かけ活動の充実(バー・ステイ訪問等)
- ・地域包括ケアシステムの推進

④権利擁護事業の推進

- ※総合的な相談支援センター機能の整備
- 中核機関連事業の円滑な推進と関係機関との連携
- ・権利擁護推進センターの利用促進と円滑な事業推進
- ・日常生活自立支援事業の利用促進

⑤高齢者福祉

- ・みんなで支え合い生活支援サポーター事業の推進
- ・独居高齢者等の緊急時対応支援(いのちのバトン)
- ・認知症高齢者の地域生活支援

⑥児童福祉事業の実施

- ※子育て支援事業の拡充・連携
- ・子育てサロンの活動支援
- ・おもちゃ病院の運営
- ・児童のボランティア活動推進と福祉の心の醸成

⑦障がい者(児)福祉

- ・当事者団体の活動助成

- ・施設交流イベント等の開催
- ・障がい者サロンの開催

⑧ボランティアの推進

- ※ボランティアセンター事業の活性化
- ・市ボランティア連絡協議会との協働
- ・各種ボランティア活動への支援と養成事業の実施

⑨生活困窮者対策

- ・総合支援資金事業の円滑な運営と福祉事務所・ハローワークとの連携強化
- ・緊急小口資金・高額療養費・高額介護療養費等の貸付事業の運営
- ・アウトリーチ機能を発揮した相談・支援機能の強化

⑩災害に強いまちづくり

- 災害ボランティアの養成と登録の拡大
- ・災害ボランティアのスキル向上の研修実施
- ・災害ボランティアセンターの機能整備

⑪関係機関・団体との協働

- 市内の社会福祉法人連携による地域貢献活動の実施
- ・行政、地域包括支援センターとの連携強化
- ・民生児童委員・栄養改善委員・婦人会等との連携強化
- ・学校・愛育委員・PTAとの連携による児童の健全育成
- ・老人クラブ・遺族会の事務局業務と

連携強化

- ・介護者の会・独居高齢者の会等の当事者組織の活動支援
- ・医療・保健・福祉関係機関・団体等との連携強化

⑫在宅介護支援事業の円滑な運営

- ・介護保険法・障害者総合支援法等の法令を順守した事業展開
- ・利用促進等による事業基盤の強化
- ・特定の事業者に偏らない公正中立な事業運営
- ・職員の確保と資質向上のための各種研修の実施

⑬その他

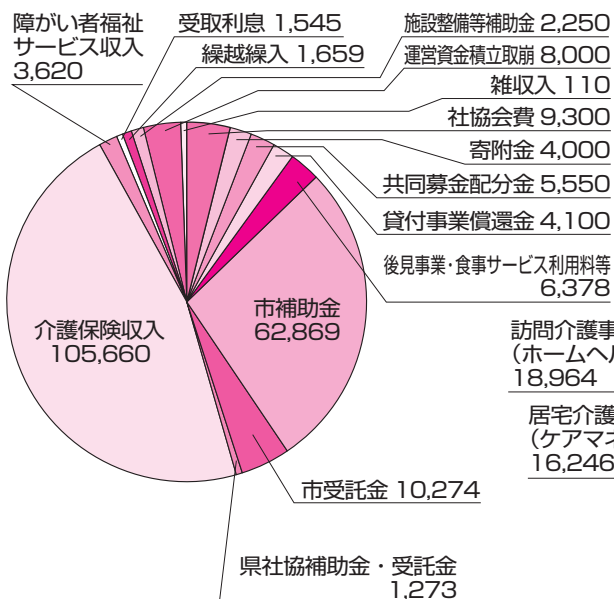
- ・車椅子・福祉車両等福祉備品の地域への貸出事業
- ・共同募金会浅口市委員会としての事業の推進
- ・日本赤十字社浅口市地区としての事業の推進



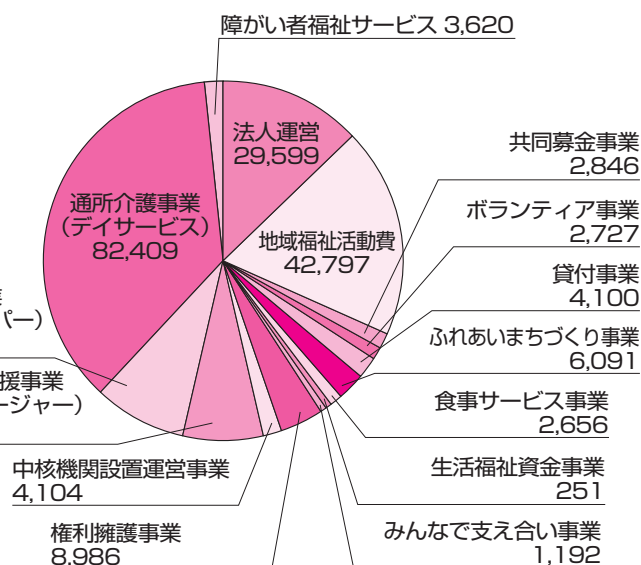
カニ丸の家

予 算

収入 (総額 226,588 千円)



支出 (総額 226,588 千円)



地域福祉推進 (共募、受託含む) 事業収支予算

収入 (千円)		支出 (千円)	
社 協 会 費 金	13,300	人 件 費	65,709
市 県 補 助 金・金	74,416	事 業 費	14,560
共 同 募 金	5,550	事 務 費	9,940
貸 付 事 業 金	4,100	貸 付 金	4,100
事 業 収 入	6,378	助 成 金	10,800
・ 受 取 利 息	1,605	分 担 金	240
・ そ の 他 収 入			
計	105,349	計	105,349

介護保険、障害がい者福祉サービス事業収支予算

収入 (千円)		支出 (千円)	
デ イ サ ー ビ ス 業	67,990	人 件 費	94,407
ホ ー ム ヘ ル パ ー 業	17,305	事 業 費	7,064
ケ ア マ ネ ー ジャ ー 業	20,415	事 務 費	13,202
障 が い 者 福 祉 サービス事業	3,620	車 両 運 搬 具 取 得 支	1,250
前 期 支 払 資 金 残 入	1,659	器 具 及 び 備 品 取 得 支 出	5,316
運 営 資 金 積 立 取 崩 収 入	8,000	予 備 費	0
施 設 整 備 等 補 助 金 収 入	2,250		
計	121,239	計	121,239

お花のある暮らしをもっと身近に

浅口市にお花屋さんがOPEN



【花束】



【アレンジ】



【ハーバリウム】



【スタンド花】



【コサージュ】

【観葉植物・蘭・仏花・ウェディング会場花・ドライフラワー・ブーケ・プリザーブドフラワー etc...】



* ASAKUCHI FLOWER SHOP *

cocoro

〒719-0243 浅口市鴨方町鴨方1083-6

TEL:0865-45-8787 (電話予約可)

OPEN 9:00 ~ 19:00

■浅口・里庄内3,000円以上で無料宅配

お好きな色やお花
贈られる方のイメージを
お伝えいただければ
商品をご提案いたします。



私たちは浅口市社会福祉協議会の活動を応援しています。

浅口市にとけこみ 陶芸づくり 地域づくり

恒枝 直人さん
(鴨方町)

vol.26



浅口市で新たなスタート

もともと岡山県内で備前焼作家に師事していましたが縁あって北海道富良野市へ引っ越し2001年に独立しました。富良野では行政バックアップのもと、陶芸を含む他ジャンルの作家仲間と共同で廃校になった小学校を拠点に個展や企画展、イベント等で全国を奔走していました。しかし活動するうち今一度「備前焼の故郷である岡山県内で活動したい」という気持ちが生え、県南中心に情報を調べていたところ浅口市に目がとまりました。築窯をするうえで立地条件や気候条件に加え、土地の風土や地域の方々の温かい人柄に惹かれ移住を決意。2016年から浅口市で新たなスタートを切りました。

備前焼の魅力

当然ながら手づくりの作品です。ので一つとして同じ物はできません。穴窯で焼く備前焼は薪の灰が当たる場所や煙の量によってランダムなグラデーションが生まれ、

それが作品の個性になります。焼く前に

思い描くイメージが完全に実現出来る事は滅多にありませんが、逆にその事が作品づくりのモチベーションになっています。

作品づくりにおいては工芸品としての美や価値にこだわり過ぎず、普段の生活で皆様にしっかりと使っていただける道具である事を心掛けています。また、作品から用途を限定するのではなく、いろいろな方との交流のなかで皆様のお声から作品を考え、ご提案するなど備前焼の固定概念にとらわれないものづくりをしています。



地域支援員として

陶芸家として

今年2月から地域支援員として浅口市地域創造課に配属されました。浅口市は自分が陶芸家としての活動の多くを過ごした北海道とは風土や文化で異なる点も多いですが、そのことによって違った視

点や方法で地域活性化のご提案ができるのではないかと考えています。そしてまた自分自身も皆さんから良い刺激を受けながら楽しんで地域のために活動していきたいと思っています。陶芸家として、地域支援員として地域の皆様のなかにしっかりとけこみ、お一人お一人の顔が見える活動をしていきたいです。

4月26日からの大型連休の期間中には陶芸家恒枝直人として「器をえらぶ、たのしむ」というコンセプトのもと美観地区にある恒枝陶芸店で作陶展を開催しますのでぜひお越し下さい。皆様にお会いできることを心待ちにしております。



子育てサロン 親子クッキング

子育てサロン “なかよしひろば” 毎月第3金曜日・第4木曜日に
寄島町老人福祉センターにて開催しています。



3月29日、子育てサロン親子クッキングが行われました。12家族40人の親子で「春のおでかけ弁当」を作りました。鳥そぼろおにぎり、揚げないナゲットなどをにぎやかに作って、いただきました。

子育てサロン “なかよしひろば” はお母さん方と未就園のお子様の仲間づくり、ふれあい交流を目的に開催しています。**浅口市民なら誰でもご登録頂けます。**登録頂ければ、毎月ご案内のハガキをお送りします。ご興味のある方は浅口市社会福祉協議会までお問い合わせください。

なかよしひろば 令和元年度の開催予定

4/19 茶話会	4/25 こいのぼり作り	5/17 茶話会	5/23 ぷち遠足
6/21 茶話会	6/27 七夕飾り作り	7/16 茶話会	7/25 茶話会
8月上旬 保育園交流	8/22 茶話会	9/20 遠足	10/18 茶話会
10/24 茶話会	11/15 茶話会	11/28 茶話会	12/17 クリスマス会
1/17 凧揚げ	1/23 節分(鬼の面づくり)	2/21 茶話会	
2/27 雛づくり	3月下旬 親子クッキング		

【お問い合わせ先】 浅口市社会福祉協議会 寄島支所 TEL 0865-54-3317



▲見守りボランティアとわんわんパトロールが登校を見守ります。

上竹地区社協は、平成22年6月に発足しました。187世帯451人、高齢化率が48%を超える典型的な少子高齢化の地区ですが、地域の絆が強いのが特徴です。通学路の草刈りや75歳以上の独居高齢者へのクリスマス訪問のほか、「見守りボランティア」と「わんわんパトロール」による学童の登校見守りや使用済み切手収集などの活動を年間通じて行っています。そして、これらの活動を地区の様々な団体が支えています。少子高齢化の傾向は続きますが、未来に希望を持ち、無理をせず、今できることを継続して活動していき、住民同士の絆を育みながら、地域の福祉の向上を目指しています。



▲通学路の草刈作業を毎月（6月は毎週）行っています。

地区社協訪問 5

上竹地区社協

今できることをみんなできつつつ続けています



声

顔の見える関係づくりに

塩田 陽子さん・田中 恒子さん



小学校から通学路の危険箇所での見守り依頼があった頃、地区社協設置の話がありました。地域で見守りを行うため、見守りボランティアさんも地区社協の理事になってもらい活動を続けています。顔なじみの関係が地域の絆や防犯にもつながっています。

主な年間行事

通年	学童の登校見守り 使用済み切手の収集
5～9月	通学路の草刈
9・3月	クリーン作戦
11月	プランター花植え
12月	クリスマス訪問
1～2月	年越しそば配布 いのちのバトン訪問



墓地・墓石
墓守サービス
お墓の修理
お墓の引越
墓じまい
など

より良いお墓の祀り方を御提案いたします。

山下石工所

何でもご相談ください。

☎0865-44-2778 (代表)

岡山県浅口市鴨方町六条院中3637 FAX:0865-44-8944

<http://ww3.tiki.ne.jp/~syugo/>

私たちは浅口市社会福祉協議会の活動を応援しています。

あさくち権利擁護推進センターだより

消費者被害、「自分だけは大丈夫」 と思っていないですか？



テレビや新聞などで連日報道される消費者被害。大切に貯蓄してきた資産を非情な手法で奪い取る騙しの手口は、「オレオレ詐欺」「振り込め詐欺」「還付金詐欺」に続いて、「アポ電強盗」と消滅する気配は全くありません。むしろライフスタイルの変化に合わせ、より巧妙に進化しています。オレオレ詐欺のCMにも出演したことのある俳優の斎藤洋介さんですら、2018年末に「俺おれ」を息子と勘違いし、100万円を騙し取られています。斎藤さんは、「自分も役者として、ある意味、演技で見る人を騙しているはずなんですが、オレオレ詐欺の電話役は一枚も二枚も上手でしたね」と、雑誌取材で胸中を語っています。同年には、教育評論家の尾木直樹さん（尾木ママ）は、「感染詐欺」（パソコンがウィルスに感染との警告詐欺）に遭い、約3万円を騙しとられ、「振り込め詐欺なんかには絶対ひっかからない自信あったのに！」と、悔しい思いをコメント（プロフ）に残しています。

最近の手口は、話題性のある出来事を巧みに利用する便乗詐欺。今年は、天皇陛下の退位、新天皇の即位、新元号「令和」への改元に注意が必要です。たとえば、記念本や掛け軸、記念コインなどを「この時期に買わないのはおかしい」と執拗以上に勧誘してくる、注文商品が違う、キャンセルができない、承認していないのに代引きで商品が送られてくるなどです。また、改元にともない「古い元号のカードは使えなくなります」と、金融機関を装いキャッシュカードを騙し取ろうとします。

そして次にくるのが、東京オリンピック便乗詐欺。記念硬貨、オリンピック関連企業への投資・未公開株、開会式特別シートの予約券、不動産の購入などをもちかける投資詐欺です。たとえば、「オリンピックに関係してこれから値上がりする」「特別な人にだけに購入する権利が与えられている」などと持ち掛けてきます。すべて嘘の投資話ですが、「オリンピック」という実際の出来事を名目にしているため、詐欺だと気が付かずに話に乗ってしまう人もいます。

詐欺は日進月歩で新たな手口を巧妙かつ大胆に生み出してきました。「この詐欺被害は聞いたことがない」と楽観視するのではなく、少しでもおかしいと思ったら、家族や友人などに相談する、または行政へ相談することです。被害に遭わない秘訣は、「あれ？」と思ったら、ひとりで悩まない、ひとりで判断しないことが大事です。

〔相談窓口〕

消費者ホットライン 電話 188（イヤヤ）

岡山県消費生活センター 電話 086-226-0999 日～火曜日

警察総合相談電話 電話 #9110

浅口市消費生活センター（産業振興課内） 電話 0865-44-9035 平日



家族葬ホール OPEN!

家族葬 / 1日1組限定

ハナリエ 金光

いつでもお電話ください。

☎ (0865) 42-9033 (24H)

わたる岡山

検索

私たちは浅口市社会福祉協議会の活動を応援しています。

それゆけ! ボランティア オペラハウスボランティア 「虹の会」の巻



“ありがとう”でパワーを

私たち「虹の会」は、オペラハウスでシーツ交換のボランティアをしています。長きに渡り活動しておりますので、入所者の方々と顔馴染みに。姿を見るなり声を掛けて下さったり、笑顔で挨拶を交わしたり。

また一緒に作業しているボランティア仲間とも、手は動かしながらも世間話で盛り上がりながら、楽しい時間を過ごしています。

入所者の方々の“ありがとう”の言葉をパワーにして、これからも活動を続けて行きたいと思ひます。

活動に興味のある方はぜひお問合せください。お待ちしております。

※お問合せは 浅口市社会福祉協議会まで
(TEL 44-7744)

浅口はるか会 音訳ボランティア養成講座

浅口はるか会は目の不自由な方に広報誌の音声訳をしたり、高齢・病気等で文字が読みづらくなされた方に音声訳CDを聞いて頂いているボランティア団体です。この講座では、フリーアナウンサーが、聞き取りやすい発音、発声法や朗読技術などをお教えます。

- 講師：大前 栄克（フリーアナウンサー・山陽新聞カルチャー講座講師）
- 講座回数：5回
- 参加費：無料
- 募集人員：10名（先着順）
- 日程および会場：下記

日 付	時 間	場 所
6月12日(水)	10:00～12:00	浅口市健康福祉センター 2階 福祉団体研修室
6月28日(金)		
7月10日(水)		
7月26日(金)		
8月14日(水)		

- 申し込み締め切り：6月7日(金)
- 問い合わせ先：社会福祉協議会 ☎ 44-7744

“福祉あさくちを見た”と言うだけで会員価格に致します!

デジカメプリント デジカメプリント
激安王 29円

フィルム現像できます 携帯・ネットで注文OK!

● 証明写真 500円 ● フォトショップサンタ 検索

岡山県経営革新法承認企業 天満屋ハッピータウン鴨方店2階 (エレベーター横)

プリント ショップ サンタ 浅口市鴨方町六条院中 2128-1
営業時間 9:00～20:00

TEL.0865-44-9152 年中無休

愛車のことなら何でも
お任せください!!

新車販売、中古車販売・買取り、钣金・塗装、車検・修理、自動車保険

Auto Produce
Pros Since 2003
安心と信頼のカーサポート!
オートプロデュース・プロス

有限会社 プロス

TEL (0865) 44-1239

〒719-0231 浅口市鴨方町小坂西 3700-2

FAX (0865) 44-1115

E-mail: autoproduce_bros_1239@ybb.ne.jp

■営業時間 / AM9:00～PM6:00

私たちは浅口市社会福祉協議会の活動を応援しています。



予科練で鍛えられた少年時代

寄島の鏡で生まれて育ちました。金光中学校3年生の時(昭和19年9月頃)、志願して甲種海軍飛行予科練習生として松山海軍航空隊に入隊し、戦闘機の搭乗員として厳しい訓練を受けました。予科練での日々は昭和20年8月の日本の敗戦とともに終わり、再び金光中学校4年に復学したので、期間としてはわずか1年でありましたが、厳しい訓練の中で、海軍魂を叩き込まれ、精神も肉体も鍛え直してもらったことが長い人生の中では今にも繋がる根幹となる宝であったと思います。

社会貢献で活躍

教員を39年間勤め、現役引退後すぐに教育委員会に社会教育指導員として老人大学や文化協会などの仕事に関わったのをきっかけに平成4年から平成18年まで寄島町の教育委員長、教育長を勤めさせて頂きました。教育長を退いた年に浅口市が誕生したのを機に、浅口市文化連

盟が作られ、会長に推されて就任しました。

在任中は文化連盟の基盤づくりや、中でも連盟でなければ出来ないことと言うことで、文化的先人であり書道家の浅野五牛先生や写真家の花田富士雄先生の企画展を開催しました。連日数百人を超す来館者で賑わい大盛況のうちに終わることが出来たのは今でも忘れられない思い出です。

また、アッケシソウの保護活動として「アッケシソウを守る会」の設立を始め、大勢の方にご協力を頂きながら平成22年から29年まで2代目会長を務めさせて頂きました。他には、大浦神社の総代長を務めさせて頂いた時に、氏子の方のご支援を頂き無事に本殿の屋根の修復を完成できた時の喜びは生涯忘れることが出来ません。些かなりとも社会貢献が出来たことは健康のおかげであると感謝のほかありません。

趣味活動で生きがい作り

高齢になって心掛けていることは、姿勢をよくすることです。背中を伸ばし、できるだけ歩幅を広くとる。また、頭の体操として、大きな声を出すこと。毎朝仏壇に向かって、朝のお勤めをします。勸行儀の「御回向用」を読経します。また、山陽新聞のコラムを書写しています。山陽新聞の出している書写帳があり、書き写すのに30分ぐらいかかります。コラムには題がついてないので、自分で考えて題をつける。これが面白い。

また趣味で、写真部と俳句部の活動をしています。どちらも月1回の例会活動がありますが、プロになるとか作家になるわけではありません。自分の楽しみ生きがい作りとしてやっているもので、やることを楽しむというのがモットーです。

浅口のリフォーム屋さんです
新事務所オープン! お気軽にお立ち寄りください

小さな工事でもご相談ください

- リフォーム
- バリアフリー
- 水廻り
- 内装・外装
- お家の修理・メンテナンス

小野工房

〒719-0243
浅口市鴨方町鴨方 1164-4
TEL.0865-44-6090
<http://www.onokoubou.com>

私たちは浅口市社会福祉協議会の活動を応援しています。

ボランティア連絡協議会

東北の被災地へ支援続ける



浅口市ボランティア連絡協議会では今年も3月11日に街頭募金を行い、寄せられた募金全額を社会福祉協議会を通じて東日本大震災の被災地へ送金いたしました。

過去8年間の同会からの義援金は、累計で272万円を超える額となっています。

食事ボランティア募集

あなたの少しの時間を
調理・配食に



鴨方：えぷろん 金光：菜の花
寄島：ガザミの会

曜日や時間帯は社会福祉協議会にお聞きください

本 所	44-7744
金光支所	42-7308
寄島支所	54-3317

両肘を張り、
く2回下ろす。
両手拳を同時に力強



元
気

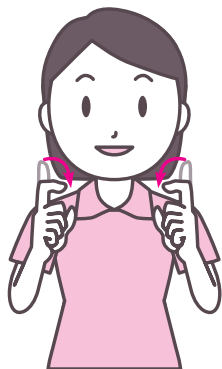
両手人差し指の指先を左右に向け
て上下に置き、垂直に交互に回す。



手
話



立てた人差し指を同時に曲げる。



額の中央へあてる。

立てた右手2指を



こんにち

篤志御礼

(平成31年3月31日まで)
ご寄付ありがとうございました。
地域福祉事業に有意義に使用させていただきます。

金光町

- 藤澤 弘一さん(佐方)より
亡母 寿美江さんの香典返し
- 定金 正志さん(須恵)より
亡祖父 房二さんの香典返し
- 定金 秀樹さん(占見新田)より
亡母 多喜子さんの香典返し
- 川上 延雄さん(占見新田)より
亡母 加瀬さんの香典返し
- 堀 幸恵さん(佐方)より
亡母 宮本 美代子さんの香典返し
- 野元 トキ子さん(占見新田)より
亡夫 幸雄さんの香典返し
- 安田 弘之さん(地頭下)より
亡父 久志さんの香典返し
- 菅田 常巨さん(八重)より
亡父 徳永 増一さんの香典返し

鴨方町

- 西山 卓治さん(小坂西)より
亡母 三宅 清子さんの香典返し
- 西山 清志さん(小坂西)より
亡父 次郎さんの香典返し

寄島町

- 占部 いつ子さん(地頭上)より
亡夫 勉さんの香典返し
- 山下 敏和さん(六条院中)より
亡母 八重子さんの香典返し
- 柚木 登志子さん(六条院中)より
亡夫 達雄さんの香典返し
- 吉川 孝之さん(深田)より
亡父 好夫さんの満中陰志
- 大岸 貴美子さん(本庄)より
亡夫 巖さんの香典返し
- 石井 光夫さん(深田)より
亡母 宣子さんの香典返し
- 高瀬 明さん(中安倉)より
亡母 ユミコさんの満中陰志
- 田中 豊美さん(柴木)より
亡夫 董さんの友人僧

一般寄付

- おかやま山陽高校保護者会より
文化祭バザーの売上
- 中山子供会より
祭りのお花より

税額控除 できます

社会福祉協議会に対する寄附については、年間合計額が2,000円を超えた額が所得税額控除及び個人住民税の所得割控除を受けることができます。



クイズの答えとともに「福祉あさくち」の感想をお寄せください

日々の生活に追われて、福祉のことを考える余裕すらありませんが、この社協だよりで福祉を考えるヒントをいただいています。
(寄島町 Oさん)

以前から気に留めていた「終活」エンディングノートを買って、少しずつではじめようかなと思っています。
(鴨方町 Fさん)

創・食・美・酒 浅口劇場

営業時間 11:00~14:00 17:30~24:00

小・中・大宴会 貸切り出来ます

コース料理は2,000円~ ご予算に合わせて承ります

お弁当・オードブルなどもご予算に合わせてご用意出来ます

※要予約

スタッフ募集

浅口市鴨方町鴨方1647-1 (コープ鴨方すぐ横)

TEL・FAX: 0865-45-8092

本格 杵つき餅

祝餅
法要餅
赤飯
ぼた餅 等
お米の持込も可能です

友原餅店

TEL. 0865-42-2216
浅口市金光町占見新田 361



私たちは浅口市社会福祉協議会の活動を応援しています。

なにか始めたいと思っているあなたに…

ボランティア説明会
【はじめての一步】

日 時

5/21(火) 10:00~11:00 (健康福祉センター 2F 福祉団体)

6/6(木) 13:30~14:40 (金光公民館 2F 談話室)

6/14(金) 19:00~20:00 (健康福祉センター ボランティア研修室)

内 容 / ○ボランティアの基礎知識
○ボランティアの魅力
○ボランティアの活動を始めするために

対 象 者 / 興味のある方ならどなたでも！！

参 加 費 / 無料

災害ボランティア
事前登録募集

浅口市社会福祉協議会では、巨大地震や津波、豪雨災害などの大規模災害に備え、災害が起こった時に、迅速かつ効果的に被災者の支援活動が行えるよう「災害ボランティアの事前登録」を募集しています。
個人のほか、会社やグループなどでの登録も募集しています。

登録機関 社会福祉法人浅口市社会福祉協議会

登録の条件 18歳以上の**個人**または**団体**
(20歳未満の場合は、保護者の承諾が必要です)

申込方法 「災害ボランティア登録申込書」を浅口市社会福祉協議会へご提出ください

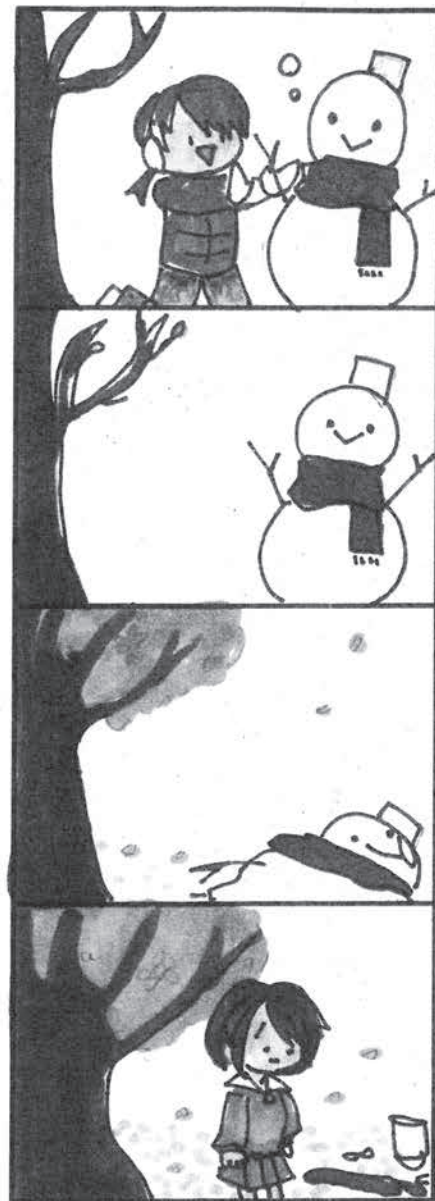
活動内容 災害時の支援活動、各種研修会、防災訓練などへの参加

※登録しなければ活動できないわけではありませんが、被災状況によっては登録ボランティアへ優先的に案内することがあります。

お申し込み 浅口市社会福祉協議会
お問い合わせ 浅口市鴨方町鴨方 73 ☎0865-44-7744

福あさ「冬から春へ」
4コマ劇場

提供：鴨方高校マンガ同好会



社協だより

社会福祉法人
浅口市社会福祉協議会

- ☐ 本 所 浅口市鴨方町鴨方73
TEL 0865-44-7744
- ☐ 金光支所 浅口市金光町占見新田751
TEL 0865-42-7308
- ☐ 寄島支所 浅口市寄島町16010
TEL 0865-54-3317
- ☐ カニ丸の家 浅口市寄島町16089-17
TEL 0865-54-3113

クイズ 探して並べて

今号の紙面に□で文字をかこんだ箇所が7か所あります。この7文字をならべかえて、言葉をつくってください。

◆ヒント

◆5月1日スタートです。

◆締め切り 6月28日(金) 消印有効

◆前回のこたえ ビじんばやし でした。

応募方法

官製ハガキに住所、氏名、答えと「福祉あさくち」の感想を必ずお書きのうえ、〒719-0243

鴨方町鴨方73番地

浅口市社会福祉協議会まで。

正解者の中から抽選で20名に記念品贈呈。